

7/22

## 実証栽培の説明会を開催しました

野菜の摂取・出荷制限の解除に向けた実証栽培の説明会がいちばん館で行われました。この実証栽培は、野菜の制限が平成29年4月に解除されることを目指して行うものです。指標作物のホウレンソウ・コマツナ・キャベツ・ブロッコリー・コカブを村内27か所(予定)で栽培し、収穫物の安全性を検証します。

※制限が解除されても、自家消費以外の生産については、避難指示解除後も別途検査を受ける必要があります。

▲各行政区の代表や協力予定の農業者が実施方法などの説明を受けました



## 7月の村の動きと主なできごと

- 1日・長期宿泊スタート(村内避難指示解除準備区域及び居住制限区域)
- ・飯館村役場帰庁式(村役場本庁)
- ・定例教育委員会(福島市民活動サポートセンター)
- ・日米学生会議 来村(村役場本庁・松川第一応急仮設住宅)
- 7日・村商工会館開所式(草野地区現地)
- ・立村60周年記念イベント実行委員会(村役場本庁)
- ・中学校改修推進委員会(飯野支所)
- 8日・仮設住宅・公的宿舍等管理人会議(飯野支所)
- 10日・第24回参議院議員通常選挙 投票開票(投票・村役場本庁及び飯野支所/開票・飯野支所)
- 13日・第3回飯館村行政区長会議(飯野支所)
- 14日・村議会第6回臨時議会(村役場本庁議場)
- ・馳浩文部科学大臣 小学校訪問(草野・飯樋・白石小学校)
- 20日・未来への翼カナダ研修 結団式(飯野支所)
- ・第7回農業委員会定例総会(本庁議場)
- 21日・30日・未来への翼カナダ研修(バンクーバー他)
- 22日・野菜の摂取・出荷制限の解除に向けた実証栽培説明会(いちばん館)
- 23日・24日・目黒リバーサイドフェスティバル出展(東京都・目黒区民センター)
- 26日・教職員研修会(飯館中学校)
- ・定例教育委員会(飯野支所)
- 28日・教職員研修会(飯館中学校)
- ・村議会産業厚生常任委員会所管事務調査(福島市・二本松市)
- 30日・南相馬消防署飯館分署 落成式(飯館分署)
- ・沖縄までの旅 結団式(飯野支所)
- 31日・いいたてっ子の夏祭り(草野・飯樋・白石小学校)

## 熊本地震「お互い様」を被災地へ 伊達東応急仮設住宅

6/24

熊本地震の被災地に「お互い様」の思いを届けたいと、自治会有志が5月16日に仮設集会所でバザーを開催。その売上金と募金を合わせて義援金とし、酒井政秋さん(小宮)が現地に届けました。酒井さんは、平成25年頃から熊本大学や水俣市の市民グループと交流。東北被災地の経験を踏まえた情報提供を行っています。集会所には、自治会に届いた礼状と酒井さんが現地で撮影した写真などが掲示されています。

熊本市社会福祉協議会の潮谷愛一会長(写真左)に義援金を手渡す酒井さん▶



ひと月のできごとを  
振り返ってお知らせします

7/14

## 岐阜県白川村の視察団が来村



▲本庁で懇談した白川村の皆さんと本村関係者。右から6人目が成原村長

震災直後から招待事業などを通して長く支援をいただいている岐阜県白川村から、成原茂村長や議会・商工会の代表らが村を訪れました。

本庁には村長・村議会議長をはじめ村の各機関代表が集まり、村内視察を終えて来庁した一行を出迎えました。懇談では成原村長から「支援を続けたい。将来は互いの強みを生かし交流しましょう」とエールを送られ、復興への前進を誓っていました。

## カスミソウ生産組合の立ち上げを目指して

7/14

カスミソウ生産組合の立ち上げを目指す関根・松塚地区の有志が、関連業者を交えてスケジュール等の確認を行い、ビニールハウスの地縄張りに立ち会いました。このハウスは村が建設して組合に貸与するものです。有志の皆さんは、来年からの本格始動を目指し、土壌改良や試験栽培などに取り組みます。カスミソウ市場の現状を聞いたり、適した土壌改良などを話し合ったりしながら、新たな事業に意欲を高めていました。



菅野益夫さんのほ場の地縄張り。自身でこつこつ整地をしたそうです▲

8/20

村内2か所で停まります

定期バス路線  
停留所の開設

(白石地区・草野地区)

8/13

村民の心づく交流拠点

飯館村交流センター  
開館式

(草野地区現地)

8/9~12

小6生が  
平和を学びます

沖縄までの旅

(沖縄県 読谷村他)

お知らせ  
都合で変更となる  
場合もあります